

名前 高 勝義

昨年秋、子供がやっと結婚し、ハネムーンベビーができたという報告がてら、お正月に夫婦が来てくれた。お正月の挨拶の後、旦那が少し恥ずかしそうに、又嬉しそうに、誇らしげに、子供ができたことを報告するのである。こちらはすでにそんな事は知っているのだが、さも驚いたように、夫婦を誉め、一緒に喜んだのである。

夫婦は共に小児科の医師であるが、自分の子供のことになる、全く普通の人の会話をしている。生まれる子供は男なのか女なのか。夫に似ているか妻に似ているか、美人かブスかなどと、つまらない話である。最終的には元気な子供であってくればよいということになった。

さて、どこでも同じであるが、生まれてくる子供の名前をどうしようという話になった。そんな会話の中で、夫婦が外来で遭遇する子供の名前の話になったのである。

かなり前の話であるが、ある両親が子供に当て字で「あくま」と呼ぶ名前を付けたところ、役所の事務員がそれを拒否し、受理しなかったのである。両親は強い子供になってくれることを希望して命名したというのである。最終的には裁判になり、たとえ親といえども、子供の将来を考えると、「あくま」という子供にとってふさわしくない名前を付ける権利はないということになったように記憶している。

こんな事は例外であるが、最近では「ライオン」ちゃんとか「キリン」ちゃんとか、当然当て字ではあるが、そのように呼ぶ名前が反乱しているというのである。

昔は子供には親の一字を取り入れて命名したものだと記憶している。私も実は亡くなった父親の「義」という字を一字もらい、勝義という名をもらったのである。今の私は、自分の子供に私の字を伝えることはできなかったが、どこに出してもおかしくない命名をしたつもりである。

子供夫婦とそんな話をしながら、どんな名前にしようかと、男も女も分からない時から話し合ったのである。時が流れ、時代が新しくなり、若者の名前に対する考え方もかなり変わってきたことは事実である。

日本がグローバル化すればするほど、これから色々な名前がでてくることであろう。生まれてくる子供には、自分で名前を選ぶ権利は与えられていない。少なくとも、子供の親は将来の子供のことを十分考えて、命名をしてほしいものである。夫婦にそんな事をお願いした新年であった。

(山下病院 院長)

協力会員	41人
利用会員	60人
賛助会員	125人
合計	226人

在宅活動件数	19件
在宅活動人数	27人
ミニデイサービス利用者	78人
移送サービス利用件数	190件
ふれあい広場利用日数	22日間
助け合い活動時間	436時間

利用件数	56件
生活支援	647時間
身体介護	512時間
合計	1159時間

訪問件数	19件
身体介護	156時間
家事援助	61時間
移動介護	15時間
合計	232時間

3月の定例会

場所「まごころふれあい広場」

在宅支援・3月7日(日) 9:30~12:30
ミニデイ・3月11日(木) 16:00~17:00

リサイクル情報
譲りました
車椅子 一台
譲ります
電動ベッド 一台

高齢者排泄ケアシンポジウム
在宅での排泄ケアを考える
日時/平成16年2月19日(木) 13時~16時
講演/「尿排泄医療のモデルの提案」中井茂氏
シンポジウム/「医療から在宅介護へ・排泄を考える」
場所/愛知県勤労福祉会館
会費/無料 主催/名古屋大学・愛知県

フォーラム案内
第5回あいち宅老連絡会フォーラム
日時/平成16年2月15日(日)10時~16時
内容/最後まであなたらしく私らしく
小規模多機能ケアの現状と課題
分科会と三好春樹講演会と座談会
会場/碧南市文化会館
会費/四千元

フォーラム案内2
第3回介護たすけあい愛知
日時/平成16年2月29日(日)10時15分~16時
内容/講演:提案「現状と課題と展望」
フォーラム
①たすけあいの輪を広げるために
②福祉系NPOとは何か(成功と失敗の例に学ぶ)
(「デイサービス・移動サービス・ボランティア活動の事例」)
会場/なごやボランティア・NPOセンター
主催/市民協・市民協愛知
会費/三千元

セミナー案内

◆平成15年度「住民参加型在宅福祉サービス 団体セミナー」
日時/平成16年2月13日(金)10時30分~15時30分
内容/住民参加型の在り方について
講師・中部学院大学健康福祉学科 助教授 朝倉美江さん
活動発表 住民参加型活動12年
東海市在宅介護家事援助の会ふれあい 会長 佐々木幸雄さん
主催/愛知県社会福祉協議会
会場/愛知県社会福祉協議会 3階
対象/住民参加型サービス団体会員
参加費 一人1000円

◆チャレンジド(障害をもつ)の生き方を考える・講演会
日時/平成16年2月21日(土)13時30分~15時30分
会場/アイプラザ一宮(愛知県一宮労働福祉会館)
テーマ/「全ての人が誇りを持って生まれる社会に」
講師/竹中ナミ先生
会費/300円
主催/おひさまくらぶ(ダウン症等染色体起因障害者の会)

2月の予定

- 1日(日) 会報「まごころ」発行 定例会 (事務局)
- 3日(火) 勉強会(介護と介護の間のケアについて) (事務局) 主催:愛知県
- 4日(水) ミニデイサービス NPOと行政の協働のあり方検討会議 サービス提供責任者会議 (事務局)
- 5日(木) ミニデイサービス・定例会 (事務局)
- 10日(火) ミニデイサービス 福祉NPO法人連絡会議 サービス提供責任者会議 (事務局) 主催:県社協
- 11日(水) ミニデイサービス (保育園)
- 12日(木) 住民参加型在宅福祉サービス団体セミナー 結核講演会及び保健医療福祉懇談会 (県社協)
- 14日(土) 障害者支援勉強会 (事務局) 主催:市医師会
- 15日(日) あいち宅老連絡会フォーラム (碧南市)
- 17日(火) ミニデイサービス (事務局)
- 18日(水) サービス提供責任者会議 (事務局)
- 19日(木) ミニデイサービス (事務局) 高齢者排泄ケアシンポジウム 講演会:チャレンジド(障害をもつ)の生き方を考える (事務局)
- 24日(火) 一宮市委託痴呆予防講座(まごころふれあい広場) サービス提供責任者会議 (事務局)
- 25日(水) ミニデイサービス (保育園)
- 26日(木) 一宮市委託痴呆予防講座 (施設見学)
- 27日(金) 介護たすけあいフォーラムin愛知 (事務局)

知的障害者・児へのふれあい広場

- *ふれあい広場絵画教室 毎週土曜 13時~16時
- *親子でパン作り 8日 9時~14時
- *ふれあい広場 月・水・金
- *太極拳 毎週火曜 16時~17時
- *ピアノ教室 第24月曜 9時30分~

ミニデイサービス便り

真摯なみなさん

♪ 舞ハピバースディトゥーユー
ハピバースディトゥーユー
♪ 舞ハピバースディ ディア岩田さん~
ハピバースディトゥーユー ♪ 舞
おめでとうございます!

皆さんの大きな拍手に誘われ、80歳になられたIさんがローソクの火を吹き消された。

続いて、お仲間からご挨拶がありました。

「おめでとうございます。これからも元気でね、どうぞここでずっとお会いして楽しくしましょう。家におっても一人だけ。仲良くしてね」と念を押すようにじっと顔を見られ、心からIさんの長寿を願われる89歳Nさん。

「まあ、ほうですか。それはおめでとうございます。立派なことは言えませんが、これからの人生をお元気で送って下さい。私らも一生懸命応援しますから」と93歳のMさん。

今年95歳のHさんは「まあ、ほーきゃー、ほんとおめでとうございます。こうゆうところに来てホントにええねー。元気で! 私100歳位生きれると思っとるわ。ありがとね」(違う違うあなたの誕生日じゃないのよ・・・)

等、和気あいあいの中、皆さんからご挨拶がありました。これを受けて、ご本人から

「皆さん本当にありがとうございます。私は、これからの人生を一生懸命生きていきたいと思えます。よろしくお願ひします」と、とつとつとお礼の言葉とこれからの生きる姿勢を自身に言い聞かせるよう述べられました。

なんと素晴らしい皆さんのご挨拶でしょう。同じ気持ちがわかり合えるお仲間だからこそ語られる、本当に心からの応援歌でした。

私達は、家族や周りのお年寄りに「これからの人生を応援しますから」と素直に言えていますでしょうか。

真摯な皆さんに心からの拍手を贈ります。

平成16年2月のミニデイサービスは
事務所 3日・5日・10日・17日・19日・24日
保育園 12日・26日